

クラウド時代の要請に応える「3402/ISAE3402 /SSAE18保証報告書サービス」を提供いたします

『3402(旧86号、18号)/ISAE3402/SSAE18(旧SSAE16、SAS70)』の取得を検討されている事業者様へ。

クラウド時代の要請に応える保証報告書業務を提供いたします。

■ 3402(旧86号、18号)、ISAE3402*1、SSAE18*2(AT-C320)[旧SSAE16/SAS70]

当法人は、クラウド時代の要請に応える内部統制保証報告書サービス「3402(旧86号、18号)、ISAE3402、SSAE18(AT-C 320)[旧SSAE16/SAS70]」をご提供いたします。

ニーズの高いSOC1 (Service Organization Controls 1) は、事業者様のサービス業務（例：給与計算サービス等）に係る内部統制（全社統制、業務処理統制、IT全般統制）が有効に機能していることを、外部の監査人が評価・報告することで、当該サービスを利用しようとする事業者に安心／信頼を与えるメリットがあります。なお、本来的には、サービス利用会社の監査人／監査法人が、当該報告書を利用することで財務報告に係る外部委託業務の監査を効率的に実施する目的があります。

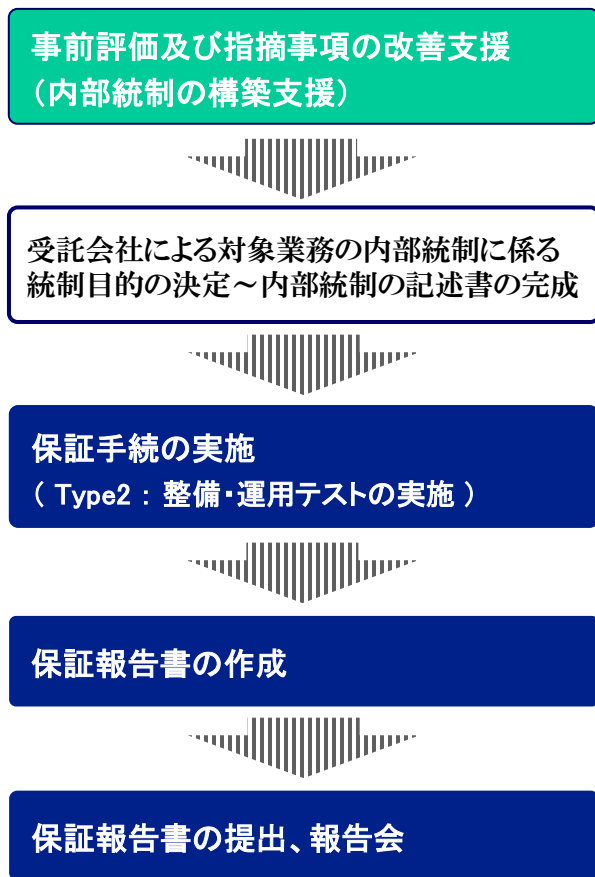
(*1) ISAE：国際監査・保証基準審議会による国際保証業務基準 (International Standard on Assurance Engagements)

(*2) SSAE：米国公認会計士協会による保証業務基準 (Statements on Standards for Attestation Engagements)

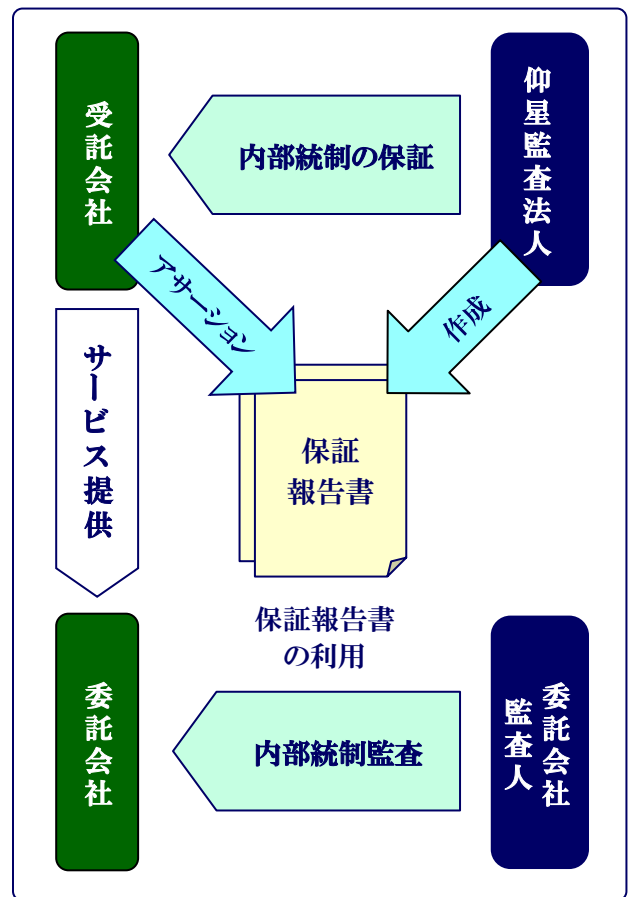
■ 受託業務に係る内部統制保証報告の概要

| 米国公認会計士協会の区分 | | 財務報告に係る内部統制 | | 財務報告に関係しない領域を含む内部統制 | |
|--------------|----------|--|----------|---|--|
| | | SOC1 | | SOC2 | |
| 概要 | | 委託会社（例、給与計算サービスを利用している会社）と当該会社の会計監査人／監査法人が利用する詳細な報告書 | | 委託会社（左記同様）、委託会社の会計監査人／監査法人及び特定の関係者が利用する詳細な報告書 | |
| 報告書の主なテーマ | | 財務報告に係るリスクと統制 | | セキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持及びプライバシーに係る統制 | |
| 基準 | 日本 | 3402 (旧86号、旧18号)/3701 | | 3850 (旧3852、旧IT 7号) | |
| | 米国 | SSAE18,AT-C320 | | AT-C 105,205 | |
| | | (旧、SSAE16,AT801/SAS70) | | | |
| 国際 | ISAE3402 | | ISAE3000 | | |
| 報告書の種類 | | タイプ1 (時点／整備評価) | | | |
| | | システム記述&内部統制デザインの適切性に関する報告書 | | | |
| | | タイプ2 (期間／運用評価) | | | |
| | | タイプ1に加えて運用状況の有効性に関する報告書 | | | |
| 受託業務の例 | | 給与計算業務、会計処理業務、クラウドサービス、データセンター、業種特化のサービス業務、非パブリックブロックチェーン（コンソーシアム型またはプライベート型ブロックチェーンを活用したサービス） | | | |

■ 保証サービスの流れ



■ 保証サービスのスキーム



■ 仰星監査法人による保証報告書業務の信頼性

保証報告書業務に精通した経験豊富な専門家チームがサービスをご提供

当該業務は、保証報告書業務に精通した経験豊富な専門家チームであり、内部統制評価手法の開発からIT統制監査の実施までを実際に行っているIT監査委員会（当法人におけるIT専門家組織）が実施いたします。IT監査委員会には日本公認会計士協会のテクノロジー委員会、監査・保証基準委員会の委員及び専門委員が含まれています。

■ 当法人の法人概要及び業務内容等は、ホームページをご覧ください。

■ お問い合わせ先

仰星監査法人 〒102-0081 千代田区四番町6 東急番町ビル 11階
TEL : 03-5211-7878 FAX : 03-5211-7879

※ 当法人ホームページ <https://www.gyosei-grp.or.jp/> 「お問い合わせ」をご利用ください。